

まずは 知ること から



みなみ小学校、大津小学校の皆さん

出雲市内の小学校では、授業の中で子どもたちが福祉について学んでいます。
「こんなときはどうしたらいい?」、「私たちにできることって何?」初めて聞く言葉や
目にするものをどんどん吸収していく子どもたちは、学習を通じて地域のミカタ(見方)
が変わり、これからは地域のミカタ(味方)に成長していきます。

しんぐるまざあず・ふぉーらむ出雲



左から比良さん、久野さん



しんぐるまざあず・ふぉーらむ出雲は、ひとりで子育てを頑張る親の居場所として、平成22年に発足しました。

発足当初の活動はシングルマザー同士の交流がメインでしたが、だんだん参加者や会員が増え、平成26年からほぼ月に1回、交流会や相談会、セミナー、食料支援など様々なイベントを開催しています。

代表を務める比良さんは、助産師（比良助産院）として働く中で感じた非婚出産者の「同じ境遇の人、同じ想いを抱える人に会いたい」というニーズをきっかけにこの活動を開始しました。比良さん自身が母子家庭で育ったという経験があり、「自分はいくさんの人に支えられながら勉強し、資格を取ることができました。この自分の経験や、助産師として働く中で出会った一人で頑張っているお母さんたちの言葉を聞き、彼女たちの心が休まる場、助けを求めることの大切さを伝えたいという思いで活動しています」と話します。

比良さんと共に相談員として活動を行う久野さんは、比良さんが開催したセミナーへの参加をきっかけに、平成26年からの活動に携わっています。久野さん自身も一人で子育てをする母親であり、以前、おもちゃ図書館（現在は活動終了）の存在に救われた経験が今の活動につながっているそうです。「おもちゃ図書館に行けば思い切り子どもを遊ばせてやれるし、そこが自分の居場所のように感じることで、とてもありがたかった。同じ想いを持つ仲間にもほっとできるひと時を過ごしてもらいたい、自分を救ってくれた親族と地域に恩返ししたい、と感じたことが今の活動につながっています」と話します。



しんぐるまざあず・ふぉーらむ出雲

月1回、市内の公共施設等にて活動中！
活動の様子はFacebookをご覧ください。

お問合せ



Facebook で検索

しんぐるまざあず・ふぉーらむ出雲



「しんぐるまざあず・ふぉーらむ出雲は、参加は自由です。ふらっと来ることができ、親と子どもたちが自分らしく楽しく過ごせるサードプレイスになればと考えています」と比良さん。

「困難のとき支援を受けたいと声に出すことを躊躇するお母さんはたくさんいます。そんな時は自分の経験を話したり、相談しても良いんだよと背中を押してあげるようにしています」と久野さん。

お互いの経験から、比良さんは子どもの立場から、久野さんは母親の立場からサポートし、苦しいことも楽しいことも共有できるみんなが仲間や家族のように過ごすことのできる場所となっています。

今までの活動について比良さんは、「本当に地域の皆さんの支えがあるからこれまで続けられています。ご寄附や温かい言葉に対する感謝の気持ちを何とかして伝えたいと思って日々活動をしています」と話します。その気持ちを伝えるために、地元企業や飲食店を応援するため地域の食品を使用してイベントを開催したり、子どもたちから支援者へお礼の手紙を送ったりしているそうです。

「お母さんはもちろんですが、子どもたちにも応援してくれる人がたくさんいることを知ってもらいたい。何より島根を好きになってもらいたいです。そしてここで過ごす時間が前を向く活力になればと思います」と笑顔で語る2人。

比良さん、久野さんの島根で暮らすシングルマザーと子どもたちへの温かい気持ち、そして支えてくれる地域の方への感謝の気持ちが様々なかたちのつながりを生んでいます。



歳末たすけあい事業を 実施しました

12月から1月にかけて各地域で高齢者や障がいのある方、子どもなど支援を必要とする方があたたかいお正月を迎えられるように歳末たすけあい事業を行いました。これは赤い羽根共同募金の歳末助け合い運動でお寄せいただいた浄財をもとに実施しています。

募金に協力いただいた方、事業に関わった子ども達やボランティアの方、民生委員や福祉委員、地区社会福祉協議会、関係団体など皆さまのあたたかい気持ちがたくさんの笑顔と「ありがとう」を生みました。その取組の一部をご紹介します。



多伎小学校の皆さん

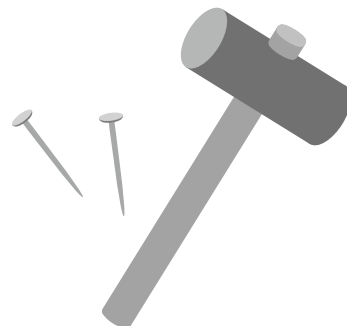


子どもたちが心を込めて
作った年賀状が高齢者世
帯に届けられました。





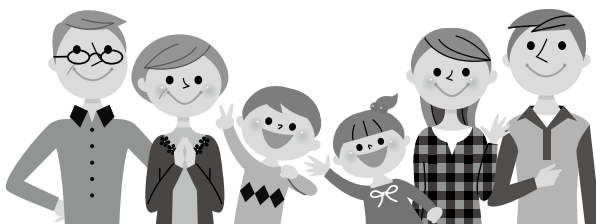
安心してお正月を迎えられるよう、建築組合の皆さんが家屋の小修繕を行いました。



民生委員が対象世帯へ訪問し、
歳末贈呈品を届けました。



地元の小学生と地域のボランティアが協力してしめ縄を作りました。完成した手作りのしめ縄は高齢者世帯などに届けられました。



一緒にボランティアしませんか？

ボランティア仲間募集中



市内では様々なボランティア団体が活動しています。

ここではその一部の団体を紹介します。

「なにか始めたい」とお考えの方、一緒にボランティア活動をしませんか？



※お問い合わせは各団体へ直接ご連絡ください。

誰もが安心して暮らしていけるように

あなたも手話を学んで交流しませんか

障がいの有無にかかわらずともに生活できる地域社会を目指して、手話を学び、聴覚障がい者と交流を行っています。

- 団体名：手話サークルつづじ会
- 日 時：〈夜の部〉毎週火曜日
19:30～21:00
〈昼の部〉毎週水曜日
13:30～15:30

- 場 所：荘原コミュニティセンター
- 問合先：☎・FAX 72-1496
- 担 当：昌子 誠



患者さんの安心づくりのために

難病ボランティア会員募集

難病患者・家族の会の集まりや機関誌発行作業の支援です。今年度発足20年を迎え、無理せず活動しています。

- 団体名：サークル「ありんこ」
- 日 時：活動により異なります
定例会は第2火曜日
13:30～14:30
- 場 所：出雲保健所

- 問合先：しまね難病相談支援センター（ヘルスサイエンスセンター島根内）
☎ 24-8510
FAX 22-9353

県立中央病院ボランティア募集

病院内の案内、車イス利用者への介助、入院案内等主に玄関ホールでの患者さんへの対応です。



- 団体名：病院ボランティア「ハーモニー」
- 日 時：月曜日～金曜日
9:00～12:00 又は
13:00～16:00
ご都合の良い時間(不定期可)

- 場 所：島根県立中央病院
- 問合先：島根県立中央病院入退院支援・地域医療連携センター
☎ 30-6500
FAX 30-6508
- 担 当：病院ボランティア担当者

島根大学病院ボランティア募集



玄関ホールにて、院内施設の案内、外来受付時の補助、車イス利用の患者さんの移動介助などを行っています。

- 団体名：島根大学病院ボランティア
- 日 時：月曜日～金曜日
8:30～17:00のうち
都合のよい時間
※祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く

- 場 所：島根大学医学部附属病院
- 問合先：島根大学医学部医療サービス課
☎ 20-2068
FAX 20-2063
- 担 当：病院ボランティア担当者

外国の方とともに学ぶ

新型コロナ禍の中でも 楽しい日本語学習を!!

市内に住む外国の方と一緒に楽しく日本語や日本文化を学んでいます。新型コロナ禍のもとでのブドウ狩りは好評でした。

- 団体名：ひかわ de にほんご
- 日 時：第2・4木曜日
19:00～20:30
第1・2・4土曜日
14:00～16:00
- 場 所：アクティー斐川

- 問合先：☎・FAX 72-1611
- 担 当：大場 利信



外国人の日本語学習を お手伝いするボランティア

市内に住む外国人に、生活に必要な日本語を学ぶ
ためのお手伝いをしています。活動はすべて日本
語で行います。



- 団体名：日本語ボランティアゆうわ
○日 時：毎週火曜日 10:00～12:00
毎週日曜日 10:00～11:30
(8月と年末年始は休み)
都合のよい時だけ月1、
2回の活動です。
○場 所：出雲市社会福祉センター

- 問合先：出雲市社会福祉協議会
地域福祉課
☎ 23-3781
FAX 20-7733



好きなことでボランティア

出雲科学館ボランティア募集

ものづくりや実験教室の補助、除草作業等の環境
整備、科学館の活動全般に協力してくださる方を
募集します。



- 団体名：出雲科学館
○日 時：9:00～17:30
休館日は毎週月曜日
(祝日の場合は翌日)、
年末年始
○場 所：出雲科学館

- 問合先：☎ 25-1500
FAX 24-8383
○担 当：今岡 良仁



音楽を一緒に楽しみませんか

えくぼでは楽器演奏が
でき、一緒に活動され
る方を広く募集してい
ます。



- 団体名：えくぼ
○日 時：〈練習日〉毎週水曜日
18:30～21:00
○場 所：山望詩
(出雲市武志町 557-13)
○対 象：ブラスバンド経験者等で
楽器演奏が可能な方

- 費 用：会費 月額 500 円
○問合先：☎・FAX 62-3539
○担 当：荒木 仁



「喫茶店たんぽぽ」を楽しもう

老人保健施設を利用して入所者の方々にお抹茶、
コーヒー等お菓子を提供し、ふれあい活動を行っ
ています。



- 団体名：たんぽぽ
○日 時：月 2 回
(第 2・4 水曜日
13:00～15:30)
○場 所：老人保健施設もくもく
○対 象：利用者さんとのふれあい
を希望する方

- 問合先：☎・FAX 22-5103
○担 当：松浦 絹子

※新型コロナウイルスの影
響によりしばらく活動を
休止しています。

おもちゃドクター募集

壊れたおもちゃを修理します。子どもたちの笑顔
のために一緒に活動してみませんか。(工具は揃
えてあります)

- 団体名：平田おもちゃの病院
○日 時：毎月第 1 土曜日
10:00～12:00
○場 所：ひらた子育て支援センター

- 問合先：☎ 090-1688-9193
○担 当：原 慎二



あなたも収集ボランティアを しませんか

収集ボランティア活動の一つとして、書き損じハ
ガキや使用済みの切手等を集めています。

- 団体名：出雲市総合ボランティア
センター
○日 時：年中無休
9:00～18:00
(年末年始を除く)

- 場 所：出雲市総合ボランティア
センター
(出雲市松寄下町 703-1)
○問合先：☎ 21-5400
FAX 21-1831

書き損じはがきで

“ちょボラ”

出雲市社会福祉協議会では、書き損じはがきを受け付けて
います。いただいたはがきは、本会の実施する福祉事業に活用
させていただきます。はがきで“ちょっとしたボランティア”して
みませんか。ご協力いただける方は、本所・各支所までお持ち
ください。



生活資金にお困りの皆さまへ



新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業でお困りの方に向けた緊急小口資金、総合支援資金の貸付を引き続き受けつけています。

【申請受付期間】 令和3年3月31日まで

※ただし、総合支援資金の延長申請については3月末までに初回申請をした場合、6月末まで申請することができます。

詳しくは、生活支援・相談センター
または各支所にお問い合わせください。(連絡先は10ページ)

オンライン福祉相談 はじめました!

ご自宅からオンラインで
対面相談ができます。

詳しくは、
ホームページを
ご覧ください。



心配ごと、悩みごと相談日の 中止について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年度の一般相談・法律相談は中止します。

仕事のこと、生活のことなどの困りごとについて随時、職員が相談に応じます。

問合せ

生活支援・相談センター

TEL: 23-3790

災害で被災された方への支援について

名 称	募集期間
東日本大震災義援金 (これまでの送金額 49,206,236円)	令和3年3月31日まで
平成28年 熊本地震災害義援金 (これまでの送金額 3,768,321円)	令和3年3月31日まで
平成29年 7月5日からの大雨災害義援金 (これまでの送金額 756,482円)	令和3年3月31日まで
平成30年 7月豪雨災害義援金 (これまでの送金額 2,077,462円)	令和3年6月30日まで
令和元年 台風第19号災害義援金 (これまでの送金額 1,039,206円)	令和3年3月31日まで
令和2年 7月豪雨災害義援金 (これまでの送金額 1,192,173円)	令和3年3月31日まで

問合せ先/日本赤十字社島根県支部出雲市地区(事務局 出雲市社会福祉協議会 本所・各支所)

ボランティア功労者に対する 厚生労働大臣表彰

福祉分野のボランティア活動を永年率先して行い、功績顕著である次の団体が受賞されました。

点字ボランティア 「ブライユ」

平成8年に設立。長きにわたり点訳活動に取り組み、視覚に障がいのある方の生活の支えとなっています。活動を通じて点字の広報・啓発活動に尽力し、地域住民の障がい理解に寄与した功績が認められました。

朗読ボランティア ひばりのうた

平成8年の設立以来、長きにわたり音訳活動を行い、視覚に障がいのある方へ声の広報を届けています。当事者からの信頼も厚く、視覚に障がいのある方の情報保障の一翼を担っています。地域の子どもたちに向けた読み聞かせ活動や高齢者施設への訪問等も行い、多岐にわたり活動を展開している功績が認められました。



島根県各種功労者表彰

永年にわたり福祉分野で活躍し、社会福祉の推進に尽力された次の方が受賞されました。

山本 達男さん

(鰯淵地区民生委員・児童委員協議会会長)

病院ボランティア「ハーモニー」

平成11年に設立。診療科への案内や車イス介助などを行い、来院する患者やその家族の心強い存在となっています。活動を通じて多年にわたり地域を支えた功績が認められました。



ご寄附 ありがとうございます

令和2年11月11日～令和3年1月10日受付分（敬称略）

* 出雲市社会福祉協議会ではご寄附いただいた方のご意志を尊重し、氏名等を掲載しています。なお、金額は掲載しませんのでご了承ください。

遺贈寄附

大津町 形部 智恵子（故人）

一般寄附

<出雲>

矢尾町 片寄 一夫

<団体>

病院ボランティア「ハーモニー」
臨済宗妙心寺派山陰西教区如水会

出雲市交友会

(株)夢グループ

代表取締役 石田重廣

有限会社西工務店

（なんでもりフォーム相談会収益金として）

直江コミュニティセンター

（募金活動として）

出西コミセン女性部やまびこの会

代表 野津 澄子

（出西地区文化祭バザー収益金として）

出雲市立斐川東中学校生徒会
（アルミ缶回収収益金として）

見舞返し

<平田>

十六島町 小沢 芳男

香典・玉串料・お花料等返し

（ ）内は故人

<出雲>

今市町 加田 哲也(善子)

今市町 米田 暁雄(宣雄)

今市町 松尾 慶子(昌茂)

今市町 中村 しげ子(大増 亮子)

今市町南本町 吾郷 一義(明子)

大津町 森廣 良治(榮)

大津町 福田 俊一(健吉)

大津町 板倉 忠則(ミツ子)

枝大津町 青木 厚(弘)

上塩冶町 岡 俊悦郎(清美)

塩冶町 吾郷 章造(川上 美代子)

天神町 加藤 泰子(泰男)

天神町 錦織 信一(淑子)

古志町 板倉 由香里(志津枝)

小山町 三島 伸次(絹子)

小山町 町田 竜蔵(幸雄)

小山町 柳楽 紘介(シゲ子)

大塚町 土江 功(富士枝)

里方町 知野見 倫子(均)

船津町 広戸 寿美子(克美)

稗原町 白根 忠(禮子)

稗原町 市場 孝治(梶房)

朝山町 米原 敏則(羊子)

所原町 伊藤 健(恵美子)

<平田>

平田町 大谷 文人(節雄)

平田町 西尾 貴幸(鶴子)

平田町 伊藤 晴之(トラノ)

平田町 野津 雅巳(宮枝)

灘分町 足立 和広(幹夫)

灘分町 高橋 賢治(正明)

西代町 原 豊美(高橋 政代)

西代町 玉木 孝男(昇)

西郷町 勝部 宏(フデコ)

河下町 渡部 伸夫(トミコ)

東郷町 山崎 章弘(康甫)

東福町 小村 聡(展子)

東福町 福田 恒夫(八重子)

上岡田町 長岡 良博(昌子)

多久谷町 佐田尾 和正(弥生)

多久谷町 落合 幹夫(ミエコ)

多久町 渡部 宏孝(喜代志)

園町 橋本 正(益代)

小境町 朝日 博美(光子)

小津町 川瀬 英(喜八)

十六島町 小沢 篤裕(芳男)

十六島町 渡部 力男(南木 キヨノ)

三津町 松村 悦男(福田 博文)

三津町 土江 満(正榮)

美野町 錦織 信久(亮明)

<佐田>

原 田 板垣 哲彦(勝)

一窪田 田部 一広(時夫)

下橋波 岸 美佐夫(育造)

<多伎>

奥田儀 森山 良夫(利美)

口田儀 磯田 泰弘(薫子)

口田儀 加田 るみ子(チヨ子)

口田儀 廣瀬 美智子(ミワ)

口田儀 和田森 昭(英)

小 田 内藤 照夫(行紀)

小 田 石飛 守(正之)

多 岐 岸 勝利(寅男)

久 村 柳楽 猛(キミエ)

久 村 浜村 賢一(春枝)

久 村 秋山 隆志(ミヨ子)

久 村 柳楽 健治(マサエ)

<湖陵>

三 部 糸賀 秋臣(邦子)

三 部 小松原 雄一(本田 ツルコ)

二 部 持田 繁樹(スナヨ)

板 津 三原 恵一(石飛 糸枝)

差 海 今岡 ミサ子(昭晃)

<大社>

入 南 藤井 和久(業統)

入 南 周藤 和雄(金喜)

中荒木 安井 康夫(辰夫)

北荒木 栗本 由子(武重)

北荒木 笹尾 一(益美)

修理免 伊藤 佐登志(敦子)

杵築西 小川 順子(勉)

杵築西 桐山 和弘(吉野)

杵築北 佐々木 一郎(千十世)

日御碕 内藤 裕人(友人)

宇 龍 川向 一己(敏子)

宇 龍 木村 昌夫(佳弘)

<斐川>

学 頭 小嶋 勇輝(睦巳)

莊 原 杉原 広訓(昭人)

神 庭 福嶋 絹恵(益代)

上庄原 和田守 正則(都)

富 村 岡 好晴(春子)

直 江 原 達也(富重)

今在家 三代 重樹(容子)

中 洲 錦織 正敏(幸子)

中 洲 三宅 幸夫(孝吉)

中 洲 福田 繁夫(孝)

坂 田 江角 正夫(文子)

匿名寄附

12件

ご寄贈

大津町 大増 勉

皆さまからのご寄附は、困りごとの相談や権利侵害を受けやすい方々への支援、
市内で福祉活動を行う団体、各地区社会福祉協議会への助成などに使わせていただいております。

- 出雲市社会福祉協議会に対する寄附は、住民税と所得税の控除対象になります。
また、寄附者が法人の場合には、損金算入の制度が利用できます。

【例】出雲市にお住まいの方が本会へ50,000円の寄附をされた場合

※税額控除を選択した場合

〔1〕所得税 (50,000円 - 2,000円) × 40% = 19,200円

〔2〕住民税 (50,000円 - 2,000円) × 10% = 4,800円

〔1〕 + 〔2〕 = 24,000円…税額控除額となります。

※一例であり、個々のケースにより控除額は変わります。詳しくは税務署等へお問い合わせください。

- 「地区の社会福祉協議会へ寄附をしたが、市の社協だよりに掲載されていない」とのお問い合わせにつきまして、本会と各地区の社会福祉協議会は地域福祉の推進におけるパートナーであり連携して事業を行っておりますが、別の団体であることから、各地区社会福祉協議会に対する寄附はこの紙面に掲載しておりません。ご了承ください。

遺贈寄附とは・・・

「遺言」によって財産の一部またはすべてを相続人以外の者や団体に寄附することを「遺贈寄附」といいます。ご自分の想いを未来に託す新しい寄附の形です。

なお、出雲市社会福祉協議会では遺贈によりお受けする財産は現金とさせていただきます。



あなたのお店の お役立ち情報を大募集!!

掲載料
無料

高齢者のお助け情報
を「てごナビ」に掲載
しませんか?



●「てごナビ」とは?

配達や訪問サービスなど、高齢者の暮らしに役立つ情報を社協のホームページを活用して情報発信するものです。

●掲載できるサービス

・弁当の配達 ・食材、日用品の配達、移動販売
・買い物代行、掃除などの家事支援
・福祉タクシー ・訪問理美容 など
※掲載には一定の条件があります。

●情報掲載方法

てごナビホームページの「情報掲載にあたっての手续」をご覧ください。

ホームページはこちら



問合せ・申込先/地域福祉課
☎ 23-3781 FAX 20-7733

赤い羽根共同募金 令和4年度助成事業の募集

赤い羽根共同募金は、福祉活動の資金を必要としている団体からの申請に基づいて目標額を定め、募金活動を行う計画募金です。

令和4年度の助成事業募集については、令和3年4月初旬に島根県共同募金会のホームページに掲載されます。助成事業の申請受付時期は例年3月下旬から5月31日までです。

ぜひご活用ください。

【対象事業】

社会福祉を目的とした事業・活動/社会福祉施設の整備、機器・車両等の購入等



問合せ・申込先/島根県共同募金会
☎ 0852-32-5977

島根県共同募金会出雲市共同募金委員会
(事務局 出雲市社会福祉協議会総務課内) ☎ 23-3781

令和2年度生活困窮者自立支援制度啓発セミナー

生活困窮者自立支援制度は、生活保護に至らない生活困窮者に対する「第2のセーフティネット」を全国的に拡充し、包括的な支援体系を創設するものとして、平成27年度より開始されました。多様で複合的な困窮課題を抱える方々の自立を支援するためには、新たな支援の仕組みづくりが求められています。

このセミナーでは、「子どもの福祉」について理解を深め、誰もが相互に支え合う地域づくりについて考える機会としたいと思います。

一人ひとりができる支援について一緒に考えましょう。

- ◆ 講師: 島根大学 人間科学部 講師 佐藤桃子氏 ◆ 日時: 令和3年3月2日(火) 13:30~15:30(開場13:00)
- ◆ 場 所: 朱鷺会館 ◆ 参加費: 無料 ◆ 定員: 100名(先着順) ◆ 申込締切: 2月19日(金)
- ◆ 申込方法: ①氏名 ②所属団体 ③電話番号 をご連絡ください。
- ◆ 留意事項: 新型コロナウイルスの感染状況の推移等により、急遽開催を中止することがあります。

当日は体温を計測いただき、発熱等の症状が見られる場合は参加を見合わせてください。
参加にあたっては、マスクの着用・手指消毒・咳エチケットを守るなど、感染症予防にご協力ください。



問合せ・申込先 生活支援・相談センター ☎ 23-3790 FAX 20-7733 Eメール fukushi@izumoshakyo.jp

※FAX・Eメールでの申込みの際は、セミナー名を明記のうえ送信してください。個人情報、本セミナーの実施運営のためのみに利用します。



出雲市社会福祉協議会連絡先

〈窓口対応〉平日8:30~17:15



本 所/〒693-0001 出雲市今市町543 ☎ fukushi@izumoshakyo.jp

ホームページ

本 所/☎23-3781 FAX20-7733 平田支所/☎63-4624 FAX63-5011 佐田支所/☎84-0131 FAX84-9034
多伎支所/☎86-2331 FAX86-2351 湖陵支所/☎43-2310 FAX43-2226 大社支所/☎53-3196 FAX53-6053
斐川支所/☎73-9330 FAX72-4068

いずも権利擁護センター ☎25-0955 FAX20-7733 生活支援・相談センター ☎23-3790 FAX20-7733

高齢者あんしん支援センター

出 雲/☎25-0707 FAX25-0901 平 田/☎63-8200 FAX63-5011 佐 田/☎84-0019 FAX84-9034
多 伎/☎86-7122 FAX86-2351 湖 陵/☎43-7611 FAX43-2226 大 社/☎53-3232 FAX53-6053
斐 川/☎73-9125 FAX72-4068

